

■清流の国ぎふ森林・環境基金事業 平成24年度事業進捗総括表 (H24. 11. 15現在)

資料 2

事業名	事業概要	5年間の事業量	平成24年度当初計画					平成24年11月15日時点の事業進捗状況			
			事業主体	補助率	補助金限度額	計画事業量	①予算額 (千円)	実施事業量	特記事項 (計画事業量に対する実施事業量についてコメント)	②執行見込額 (千円)	③執行残 (①-②) (千円)
(1)環境保全林整備事業	・水源林、溪畔林、奥山林等の間伐の助成	15,000ha	市町村 林業事業体等	10/10	200千円/ha	2,200ha	358,000	1,692ha	・当初計画量達成に向け順次整備中。	342,273	15,727
(2)水源林公有林化支援事業	・森林の公有地化の助成	150ha	市町村	—	—	20ha	10,000	要望箇所審査中	・要望のあった白川町内9haについて、事業内容を審査中。	10,000	0
(3)里山林整備事業	・里山林の整備の助成	2,000ha	市町村 各種団体	10/10	内容による	280ha	58,000	森林整備:229ha 病虫害防除:87m3 施設改修:7箇所	・当初計画量達成に向け順次整備中。	53,378	4,622
(4)環境保全モデル林整備事業	・環境モデル林の指定と計画策定	5箇所	県	—	—	1箇所	3,800	1箇所	・1月に美濃市古城山環境保全モデル林の計画案が完成見込み。 ・計画案に基づき、道などの設計委託を実施予定。	3,800	0
(5)流域清掃活動推進事業	・流域協働による河川清掃の助成	5流域	NPO 行政等	10/10	1,000千円/流域	2流域	2,300	2流域	・計画どおり2流域で事業実施中。	2,300	0
	・流域協働による河川清掃の実施	5流域	県	—	—	2流域	25,000	2流域	・計画どおり長良川流域(9箇所)、揖斐川流域(5箇所)において、河道内樹木の伐採・除去、不法投棄廃棄物等の回収を実施の見込み。	25,000	0
(6)イタセンパラ域外保全推進事業	・イタセンパラ(国内希少野生動物種)の域外保全	1箇所	県	—	—	1箇所	15,700	1箇所	・11月上旬に野外池造成工事の施工業者が決定。 ・11月末から着工し、翌年2月末迄に完成予定。	15,700	0
(7)野生生物保護管理事業	・個体数調整のためのニホンジカの捕獲補助	市町村の実施計画による	市町村	定額	♂5,000円/頭 ♀10,000円/頭 5,000円/人日	市町村実施計画による(H24想定 ♂150頭、♀450頭、1,200人日)	11,250	捕獲報償 ♂650頭、♀900頭 従事報償 150人日	・個体数調整捕獲実施計画(市町村作成)において、捕獲従事に係る報償費の支払いを極力抑え、捕獲目標数を高く設定する計画としたため、補助金対象となる従事見込み量は減少し、捕獲見込み量が増加した。	13,000	-1,750
	・アライグマ、ヌートリアの捕獲オリ・処理設備購入補助	捕獲オリ 500基 処理設備 50基	市町村	1/2	捕獲オリ13千円 処理設備50千円	捕獲オリ 100基 処理設備 10基	1,800	捕獲オリ 69基 処理設備 2基	・1/2補助事業のため、市町村の予算化が必要となる。 ・購入希望があっても、事業実施に必要な補正予算措置対応が難しい市町村もあった。	414	1,386
	・有害鳥獣対策等に従事する市町村職員の育成	25人	市町村	10/10	500千円/人	5人	2,500	1人	・有害捕獲従事者として誰をどのように選出するのか、職員の異動もあるため、市町村において人員の選定が間に合わないことがあった。	437	2,063
(8)野生動物総合対策推進事業	・鳥獣対策に関する調査研究	1機関	大学	—	—	1機関	20,800	1機関	・イノシシ生息調査、狩猟者意識調査を実施中。 ・県内鳥獣被害状況及び対策について情報収集中。 ・11月3日岐阜大学で第25回岐阜シンポジウム野生動物管理学を開催。	20,800	0
(9)里地における生態系保全事業	・ため池の生態系を回復する外来種駆除などの実施	25箇所	県	—	—	5箇所	2,500	5箇所	・計画どおり5箇所の農業用ため池で外来種駆除を実施の見込み。	2,500	0
	・水田の生態系を回復する水田魚道の設置	5地区	県	—	—	1地区	3,000	1地区	・水田魚道の設置促進を図るための研修会を当初計画どおり達成見込み(11月21日実施)。 ・効果検証のための調査等を県内各地で実施中。	3,000	0
	・里地の生態系を復活させるモデル的取り組みへの助成	延べ20地区	NPO 地域団体等	10/10	2,500千円/ 団体	4地区	10,200	4地区	・7団体(地区)の応募があり4団体(地区)を採択。 ・県内各地で実施中。	7,900	2,300
	・里地の生態系保全に取り組む市町村への助成	延べ25市町村	市町村	1/2	1,000千円/ 市町村	5市町村	5,000	4市町村	・5市町村での実施を予定していたが、1町において実施方法が事業要件を満たしていなかったため実施することが出来なかった。	3,243	1,757
(10)河川魚道の機能回復事業	・地域協働を取り入れた魚道の適切な維持管理の実施	250箇所	県	—	—	50箇所	50,000	点検完了	・530箇所の魚道の点検結果を受けて、必要な事業量(土砂の撤去等対策)について対応する。	50,000	0
(11)地域協働水質改善対策事業	・地域が協働して取り組む水質改善に対する支援・助成	1地域	県 地域水質改善協議会	—	—	1地域	2,000	1地域 (輪之内町大樽川流域)	・地域協議会により検討された対策により、県が実施する事業が決定される。	2,000	0

事業名	事業概要	5年間の事業量	平成24年度当初計画					平成24年11月15日時点の事業進捗状況			
			事業主体	補助率	補助金限度額	計画事業量	①予算額 (千円)	実施事業量	特記事項 (計画事業量に対する実施事業量についてコメント)	②執行見込額 (千円)	③執行残 (①-②) (千円)
(12) 上流域と下流域の交流事業	・上流域、下流域の環境を理解するツアーの実施	延べ75回	県	—	—	延べ15回	9,000	17回	・夏ツアー11回実施済 ・秋ツアー4回実施予定(うち3回実施済) ・その他 2回実施予定(うち1回実施済)	7,466	1,534
(13) 木の香る快適な教育施設等整備事業	・教育福祉関連施設等の木造化、内装木質化の助成	65棟	市町村、学校法人、社会福祉法人、医療法人等	17千円/m2 10千円/m2	30,000千円/施設	6棟	85,800	3棟	・当初案件6件に対し、事業要望の取り下げ等により3件の実施となった。	37,507	48,293
(14) ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業	・学校の机、椅子の導入の助成	6,000セット	市町村、学校法人、社会福祉法人等	1/2	10千円/セット	900セット	9,000	813セット	・計画事業量900セットに対し、実施見込量813セットとなった。	8,148	852
	・木製の学習教材の導入の助成	250施設		1/2	100千円/施設	50施設	5,000	67施設	・計画事業量50施設に対し67施設で実施し、当初計画量を大幅に上回っている。 ・随時、申請を受付中。	3,766	1,234
(15) 木質バイオマス利用施設導入促進事業	・木質バイオマス利用施設の導入の助成	ボイラー 10施設 ストーブ 500基	市町村 学校法人等	1/2	2,500千円/施設	ボイラー 1施設 ストーブ 191基	43,105	ボイラー 1施設 ストーブ 97基	・事業要望の取下げ等により、当初計画量の概ね5割の見込み。	22,775	20,330
	・未利用材の搬出の助成	20,000t	市町村	1/2	1.5千円/t	3,130t	4,245	1,030t	・事業要望の取下げ等により、当初計画量の概ね3割の見込み。	1,595	2,650
(16) 清流の国ぎふ地域活動支援事業	・森、川づくり等環境保全活動に対する助成	100件(団体)	法人 団体等	10/10 1/2	500千円以下 500千円を超える	20件(団体)	12,000	31件(団体)	・計画事業量20件(団体)に対し31件(団体)採択。 ・県内各地で実施中。	14,908	-2,908
(17) 森と木と水の環境教育推進事業	・森・川・海・里山に関する環境教育活動の実施	400校	県(小・中・高校、保育所、幼稚園等)、学校法人	—	—	80校	7,500	100校(園)	・計画事業量80校に対し、100校(園)で実施中で、当初計画量を大幅に上回っている。 ・随時、追加要望を受付中。	6,620	880
(18) 森から生まれる環境価値普及促進事業	・カーボン・オフセットの普及、J-V ERの販売促進	一式	県	—	—	一式	3,200	一式	・委託料執行見込み 3,000千円。 ・事務費200千円のうち67千円執行し、残り82千円を執行見込み。	3,149	51
	・カーボン・オフセットを行う団体の支援	45団体	市町村 団体等	1/2	200千円/事業	9団体	1,800	8団体	・8団体を採択。	1,521	279
(19) エコツーリズム促進事業	・エコツーリズム連携会議の開催	5回	県	—	—	1回	500	1回	・計画どおり連携会議を1回開催予定(12月1日・2日)。	500	0
	・エコツーリズムに取り組む団体の支援	15団体	市町村 団体等	10/10	1,500千円/団体	3団体	4,500	4団体	・計画事業量3団体に対し4団体を採択。	4,500	0
(20) 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業	・生物多様性に係る専門家の派遣事業	一式	県	—	—	一式	1,000	一式	・市民公開講座(岐阜県獣医師会主催)に専門家(県職員)を派遣(10/21、東海学院大学)。	100	900
	・森林・環境税の広報PR、事業評価委員会の開催	一式、15回	県	—	—	一式、3回	1,500	一式、3回	・事業評価委員会は計画通り開催し、事業の進捗報告、提案事業に対する意見照会などを行った。 ・広報事業は、事業実施場所での事業主体による広報、県イベント等での県による広報を実施。	1,500	0
(21) 清流の国ぎふ市町村提案事業	・市町村が特に必要と考える事業	提案数による	市町村	10/10 1/2	1,000千円/事業 3,000千円/事業	提案数による	100,000	67件	・第1次募集で22市町村・54件(50,241千円)採択(6/12)、第2次募集で10市町村・13件(9,491千円)採択(11/8)。 ・計67件の提案事業を採択し県内各地で実施中。 ・事務費840千円の執行見込み。	60,572	39,428
21事業						計	870,000			730,372	139,628